

## 今年の体育祭は変わります

# 生徒が考え、対話し、決定します



濁川中だより

令和5年  
7月24日  
第4号

濁川中学校  
ホームページ



<https://blog.city-niigata.ed.jp/nigorikawa/>  
学校だよりカラー版や日々の学校生活を載せています。ぜひご覧ください。



6月23日（金）に行われた生徒朝会で、生徒会執行部から次のような話がありました。

今年の体育祭は、今までと大きく変わります。これから今年の体育祭の変更点について説明します。

1つ目は、全校種目です。今年は、全校種目を**生徒会種目**という名称に変更し、行う競技を、**全校生徒のアンケートで決めます**。

2つ目は、学年種目です。今年は、学年種目として行う競技を、**代議委員を中心に、生徒の手で一から考えるという方法に変更**されました。**全員が楽しめる競技を学年で協力して考えてください**。

3つ目は、徒競走です。昨年まで行っていた徒競走は、今年からクラス全員リレーとなりました。**クラスで協力して、全力でバトンをつないでください**。

4つ目は、得点です。昨年は、**選抜リレーの得点が大きすぎるという問題があったので、今年はそれを修正**します。

詳しい内容は、体育祭拡大実行委員会を経てから、全校の皆さんにお知らせします。生徒会スローガン「**Making a New濁中**」にふさわしい、**私たちの手で作る体育祭**にしていきましょう。

生徒会種目について説明します。全校生徒が一斉に参加でき、安全で、見ている方も分かりやすく楽しい競技は何か、と考えた結果、今年の生徒会種目は、大玉送りか、綱引きにしたいと思います。全校の皆さんからアンケートを取りたいと思います。

全校アンケートや代議員の話し合い、体育祭拡大実行委員会などを経て、体育祭の種目が決定しました。

体育祭スローガンは、**スピリット～濁中魂を今一つに～**

競技は、**生徒会種目 綱引き**

1学年種目 **タイヤ奪い**

2学年種目 **棒取り**

3学年種目 **大玉ころがし** です。



7月18日（火）は結団式でした。赤、青軍に分かれて、リーダーの決意表明が行われ、軍をあらわす漢字が発表されました。

赤軍は、**挑**

一人一人が果敢に挑戦し、勝利を目指して立ち向かう

青軍は、**覇**

軍全体で一丸となって最高の体育祭を創り上げるために競技、応援、パネルで優勝する勝者

応援、パネル、小道具の活動が始まりました。

今年度、濁川中学校の重点課題は、「対話」です。生徒同士、または教職員との対話を通して、問題点に気づき、解決の道を探り、中学校生活を自分たちで決めていくという実感を持たせていきたいと考えています。今回の生徒会執行部の提案は、まさに、問題点に気づき、自分たちの手で体育祭をつくり上げていこうという、主体性が感じられるものでした。生徒が自分たちで実践していくのは時間がかかります。困難も伴います。ですが、生徒の頑張りたい気持ちを大切にしながら、「自分たちの力でできた」と達成感を味わうことができるよう、私たち教職員は伴走者として、ともに悩み、考え、支援していきます。

保護者の皆様、地域の皆様、応援よろしくお願いいたします。

# 自分たちの学級を、自分たちの手で!!

## 学級力向上プロジェクトに取り組んでいます

学級力とは、学級力アンケート（達成力、自律力、対話力、協調力、安心力、規律力）を行って学級の現状を知り<Rリサーチ>、アンケートの結果をもとに、自分たちの学級のよさや問題点について話し合い、学級力向上のための活動を考え<P計画スマイルアクション>、取り組み<D実行>、その活動を振り返り<Cチェック>、さらに改善を図る<Aアクション>という活動です。

1年間をR-PCDAサイクルに沿って実践する活動です。各学級の代議員が中心となって行っています。1年に3回、このサイクルを繰り返します。代議員は週に1回集まって、各学年がどのような取り組みをしているのか、情報交換を行いながら活動を進めました。

第1回目の学級力向上プロジェクトが終わり、7月14日（金）の生徒朝会で各学年の取組が発表されました。

### 1年生

**1組** アンケートから分かったことは、「合意力」と「協力」が高く、「学習」と「整理」が低いということです。そこで、スマイルアクションは、ロッカーをきれいにするロッカーチェックとクラスの人のことを知り、仲を深めるために「この人は誰？クイズ」を行いました。ロッカーがきれいになり、授業の準備をするのが早くなりました。クラスのみんなの新たな特徴を知ることができました。

**2組** 「協力」や「認め合い」が高く、「学習」が低いです。そこで、認め合いが高いことを生かしてクラスのチームワークを上げるため、クラスみんなのいいところを見つけて感謝し合う「スマイルツリー」を計画しました。たくさんの感謝が集まりましたが、帰りの会でメッセージを書いていたため、帰る時間が遅れてしまったことが反省点です。

### 2年生

**1, 2組** 2クラスとも「学習」の数値が低いです。iPadが原因では？と考えました。そこで、iPadの現状について話し合いました。とにかく対話を重ねました。話し合いのグループは代議員が決め、話し合いに臨む姿勢も示しました。学習と関係のないものを見ている人がいることがわかりました。そこで、毎週木曜日をiPadの取締を強化する日にしました。iPadの使い方を3段階に分け、レベル3の達成を目指しました。結果は、2クラスともレベル1までしか到達できませんでしたが、前よりも使い方が改善されました。次回は、学級に合わせたルールを作っていきたいです。

### 3年生

**1組** 「達成力」が高く「安心力」や「規律力」が低いです。そこで、アクション内容は、「朝の会で班の人と係当番の確認をする」「帰りの会でその日の係活動の振り返りと次の日の目標を考えて発表する」「係の仕事をしたら表に○を付ける」としました。結果は、自分が当番だと自覚する人が増え、当番に対する意識が高まり、仕事のやり忘れを減らすことができました。役割を果たすためには、目標を意識し、お互いに声をかけ合い、協力することが大事だとわかりました。

**2組** 「協力」と「修復」が高く、「整理」と「学習」が低いです。そこで、アクションは、「あいさつ」「ロッカーの整理」「メリハリ「けじめ」をつける」にしました。結果は、あいさつがよくなり、ロッカーがきれいになりました。集中して授業に取り組んでいました。一人一人の活動に対する意識が高まり、少しずつ改善されました。理想のクラス実現に一歩近づくことができました。



### 3.スマイルツリーについて



### スマイルプロジェクトのアクションの内容。

#### 1、あいさつ

黒板の上にポスターを貼った

#### 2、ロッカーの整理

帰りの会の時にチェックした

#### 3、メリハリ「けじめ」をつける

授業前にタブレットをしまわせた

